

オンライン演説会のイメージつかめた 神戸西地区 全支部視聴へネット環境調査を

兵庫県・神戸西地区委員会は 3.20 オンライン演説会が提起された当初、どのように取り組めばいいのか漠然としていて、「地区内で一カ所、広い場所を借り、あとは個々のネットで視聴してもらおう」というイメージでした。

しかし2月7日、地区委員会が主催した、あかた・ちかこ氏（思春期アドバイザー）を講師に招いての「ジェンダー平等オンライン学習会」の取り組みが、それまでの「オンライン」のイメージを塗り替えるきっかけになりました。この学習会の録画を YouTube 配信し200人以上が視聴しました。

地区委員会は2月8日の「特別期間推進委員会」で3.20演説会成功に向け、柳利昭近畿ブロック責任者の「訴え」を読み合わせ、討議する中で「ジェンダー学習会」の感想や教訓が出され、3.20演説会のイメージが推進委員のメンバーで共有されていきました。

成功のカギは「ネット環境」、「全ての支部のネット環境を調べて、どうすれば支部でオンライン演説会に取り組めるか話し合ってもらおう」「支部が独自に取り組めなければ、機関が相談に乗り、具体化を援助しよう」「そのためにネット援助チームをつくろう」「今回の演説会を契機にネットに強い共産党に変わっていこう」と前向きの議論になりました。

翌日開いた行政区支部長会議では「ユーチューブで動画を視聴したことはありますか」と

質問すると一人を除く全員に視聴経験がありました。イメージがつかめなかったという支部長さんも「支部会議で議論してみる。支部にはネットに明るい人もいます」と発言しました。

行政区委員会でも「1千万対話を促進するため支部に働きかけよう。集約体制も具体化しよう」と、3.20演説会成功に向けた取り組みに足を踏み出しています。（兵庫県委員会「おはようニュース」2月12日付より）



●宣伝物の今後の予定（検討中を含む）

- ・第2弾ビラ（3月はじめ）＝近畿ブロック
- ・バナー改訂版（早急に）＝近畿ブロック
- ・京都府委員会は案内用後援会ニュース
- ・奈良県委員会はポスター
- ・和歌山県委員会は名刺大ビラ

●オンライン演説会各地で計画 最大ブロック近畿には全国が注目

2月13日 静岡市 小池書記局長 23日 中国ブロック 志位委員長

3月20日 近畿ブロック 志位委員長

28日 四国ブロック 志位委員長

4月4日 九州ブロック 小池書記局長

10日 南関東ブロック 志位委員長

21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 7 (2021.2.12)